

おにぎり大使派遣事業



研修報告書 2023



Australia Sydney
Have a RICE day!

~^{rice}米で広げるナイスな研修~

石巻地区広域行政事務組合



目 次

発刊にあたって	．．．．．	P 1
研 修 日 程	．．．．．	P 2～3
団員・引率者感想文	．．．．．	P 4～45
現地研修風景	．．．．．	P 46～47
研修日記	．．．．．	P 48
団員・引率者名簿	．．．．．	P 49

発刊にあたって

石巻地区広域行政事務組合

理事長 石巻市長 齋藤 正美



本組合では、石巻圏域の将来を担う青少年の人材育成を目的に、平成三年度から「石巻地域ふるさと市町村圏基金」の利子を活用して「青少年海外派遣事業」を実施してまいりました。平成九年度からは、この事業の名称を現在の「おにぎり大使派遣事業」と改め、これまでに八百二十六人の中学生がこの事業に参加して、現在各方面ですばらしい活躍をしております。

この事業の目的は、学校訪問やホームステイを通して国際化に対応できる人材の育成と、石巻圏域の主要産品である「米」と「海苔」で作る「おにぎり」を日本の食文化の一つとして現地で紹介することであり、「おにぎり大使」の名称はここから生まれたものです。

四年ぶりとなった本年度の派遣団は、石巻圏域内の中学校二十一校から三十二人の団員及び団長を含む引率者六人の三十八人編成とし、研修日程は、七月二十六日から八月一日までの六泊七日で、研修地をオーストラリアのシドニーとしました。

オーストラリアは、二百以上の異なる民族が混在している多民族国家です。団員たちがシドニーを訪れるときの季節は冬ですが、日中は二十度前後まで気温が上がり過ぎしやすい気候であることや、日本との時差がわずか一時間であること、そして比較的治安が良いということから、研修地として最適だったと思います。

団員のみなさんは、シドニーで大変貴重な経験をされ、「おにぎり大使派遣事業」の所期の目的を立派に達成したことと思います。この研修の成果を今後の人生に生かし、石巻圏域の将来を担う人材に育ってくれるものと期待しております。

結びに、本事業の実施にあたり、御支援、御協力を賜りました教育機関、いしのまき農業協同組合様及び宮城県漁業協同組合石巻総合支所様などの関係機関、また、御指導をいただきました引率の先生方並びに保護者の方々に対し厚く御礼を申し上げ、発刊のあいさつといたします。

令和5年度おにぎり大使派遣団



おにぎい大使 派遣事業



研修日程

日程	時間	研修内容
6月18日(日)	9:30	結団式・第1回事前研修会
6月25日(日)	9:30	第2回事前研修会
7月 9日(日)	9:30	第3回事前研修会
7月15日(土)	9:30	第4回事前研修会・壮行会
7月26日(火)	10:00	出発式 (石巻地区広域行政事務組合)
	19:00	羽田空港到着
	22:00	羽田空港出発 カンタス航空でシドニーへ!
7月27日(水)	8:00	シドニー空港到着
	10:00	シドニー市内見学 ミセスマッコリーズポイント オペラハウス オーストラリア博物館など
	15:00	ホテル滞在、ショッピング
7月28日(金)	9:20	学校訪問 DULWICH HIGH SCHOOL 授業体験、文化交流など
	15:40	ホストファミリーと対面
	16:00	ホームステイ開始
7月29日(土)	終日	ホームステイ 32人の団員が15の家庭に分かれホームステイをしました。
7月30日(日)	終日	ホームステイ
	17:30	さよならパーティ
7月31日(月)	19:30	ホストファミリーとお別れ
	9:10	シドニー市内見学 ロックス地区、タロンガ動物園 など
	18:00	シドニー空港到着
8月 1日(火)	22:20	シドニー空港出発
	7:20	羽田空港到着
8月 1日(火)	15:15	石巻到着・帰着式 (石巻地区広域行政事務組合)
8月 9日(火)	15:00	理事長報告会(石巻市役所)
8月10日(水)	10:00	理事報告会(女川町役場)
	15:00	副理事長報告会(東松島市役所)
8月13日(日)	9:30	事後研修会・解団式



▲事前研修の様子



▲出発式の様子



▲報告会の様子



▲学校訪問（歓迎式）



▲市内見学（ミセス・マッコリーズ・ポイント）



▲学校訪問（授業体験）



▲市内見学（セント・メアリー大聖堂）



▲学校訪問（おにぎり作り）



▲団員とホストファミリーの対面



▲学校訪問（南中ソーラン披露）



▲ホストファミリーとのさよならパーティー

「四年ぶりの おにぎり大使派遣事業」



石巻地区広域行政事務組合
総務企画課長

団長 佐々木直樹

六月十八日、少し緊張した面持ちの三十二人がおにぎり大使として任命されました。各校の代表ということもあり、四回の事前研修を難なく終え、団員の出発準備は万全のはずでした。

新型コロナウイルス感染症の影響で四年ぶりの実施となった本事業、手続き方法も以前と変わり、代行申請ができなくなったETA(電子渡航許可)申請で団員一人の渡航許可が下りないトラブル発生。一人だけ出発できない最悪のケースまで想定しましたが、出発日の前々日によく許可が下り、一安心したと同時に今回は手法を工夫しなければと深く反省しました。

無事に全員が入国できたオーストラリア研修の初日は順調に進み、いよいよ学校訪問とホームステイの開始日。当日の朝、ホテルからバスまで移動する団員の多くは、緊張と不安をうかがわせる青白い表情をしていました。大丈夫だろうかと心配になりましたが、

到着したダルウィッチハイスクールでは、紹介されたバディと臆することなく接し、おにぎりづくりや南中ソーランを教えるなど適応力の高さには非常に驚きました。

その後の二泊三日のホームステイも終わり、さよならパーティーの会場に戻ってきた団員の表情は自信に満ち溢れていました。一切の不安がなくなった団員たちが、お世話になったホストファミリーに披露した南中ソーランは圧巻でした。また、ホテルへ帰るバスの中では英語が飛び交うなど非常に賑やかで、団員として緊張した姿ではなく生徒本来の姿の姿を、研修期間を通じて初めて見たような気がしました。

現地での研修もすべて終わり、帰国のため向かったシドニー空港では、搭乗する予定の航空機が到着しておらず、帰国が一日遅れた前回研修が頭をよぎりました。幸い、予定より二時間遅れで出国し、帰着時刻も同様に遅れましたが、全員無事に帰着することが



▲学校訪問での団長あいさつ

できました。

研修地オーストラリアの季節は冬、朝晩は一桁台の気温になりましたが日中は二十度ぐらいまで上がります。日本から毎日送信されてくる「熱中症警戒アラート」をよそに、湿気がなく好天にも恵まれて、最高の環境で実施できた研修となりました。

団員にとっては、初めて経験することばかりだったとは思いますが、「おにぎり」を通じて日本の食文化を海外に伝えるという役割を立派に果たしていただきました。今回の研修で出会った仲間達、オーストラリアで知り合った人々との素晴らしい体験は、団員の皆さん自身の将来に生かしていただけるものと確信しています。

今回の研修に団長として参加し、団員の成長する姿を間近で感じる事ができたことは、私にとっても貴重な経験となりました。また、四年ぶりの事業に参加したことで、社会情勢の変化による課題があることも実感しました。今後、これら課題解決のために見直しを行い、より良い派遣事業として実施していきたいと思えます。

終わりに、本事業を実施するにあたり、御指導と御協力をいただきました引率の先生方、学校関係者の皆様、そして保護者の皆様並びに御支援いただきました関係各位に対し、心から感謝を申し上げます。大変ありがとうございました。



▲ミセス・マッコリースポイント

「おにぎり大使 派遣事業を終えて」



石巻市立住吉中学校
教諭 土門 拓哉

おにぎり大使派遣事業の引率のお話をいただき、責任の重さを感じると共に、十六年振りにオーストラリアへ行くことができる喜びを感じました。思えば、英語が話せない中、興味だけでオーストラリアへの留学を決めた二十歳の夏。現地で生活をする中で失敗を繰り返し、学んだことが多くありました。教員として働く中で、授業以外の場でも、自身の留学の経験子どもたちに伝えたいと考えており、今回の機会はとても有意義なものになりました。

オーストラリアに行く前に、団員は四回の研修を受けます。その中の英語研修で、団員には英語を話す時に必要なのは「文法」や「単語」など、普段学習していることだけでなく「自信」と「笑顔」だと話しました。ALTと

の入国手続きの練習を、笑顔と自信で乗り切った、英語が苦手だというK君。出川哲郎氏を彷彿とさせる、相手に伝えようとする本心に素晴らしいやりとりでした。コミュニケーションに必要なのは、コミュニケーションを取ろうとする姿勢そのものだという言葉を改めて団員全員で確認することができました。

さあ、出発式を終えていよいよ出発です。羽田空港を目指すバスの中では車窓から見えるスカイツリーに大興奮。すでにカメラのバッテリーがなくなる人も。空港での出国手続きも難なく済ませ、九時間のフライトです。機内食の定番、ビーフ？ オア チキン？も自分でオーダーできます。そうこうしているうち、あつという間にシドニーに到着。日中は二十度まで上がる冬とは思えない快適な気候でした。

今回の研修の最大の目的は、おにぎり作りを通して日本の文化を伝えるという事です。そのメインの活動となるのはダルウィッチハイスクールへの訪問とホームステイです。学校訪問ではバディとの交流もスムーズに行い、一緒におにぎりを作って昼食を楽しみました。バディとの別れを惜しみながらホストファミリーとの待ち合わせ場所へ。頑張ってコミュニケーションを



▲第2回事前研修

取ろうとする姿に頼もしさを感じました。ホームステイを終えた団員からは、やり切った充実感と心から楽しんだ満足感が見て取れました。

最終日のバスの中では「英語で言いたいことが伝わった時が最高に気持ち良い」や「慣れてきた時に帰らなければならぬのが残念」「また絶対オーストラリアに來たい」などの声が聞かれ、一皮剥けた頼もしい姿がありました。もちろん帰国後のバスではスカイツリーなど見向きもしません。

今回の研修で、多くの団員が感じたのは、言語が違ってもコミュニケーションの本質は変わらないということではないでしょうか。英語というツ



▲事後研修で壁新聞完成（1班）

ルを使って異国間交流ができたことを自信にして、これからの生活でもチャレンジし続けることを期待します。

最後に、このような貴重な機会を与えてくださいました石巻地区広域行政事務組合の皆様はじめ、関係者の皆様、学校の先生方には心より感謝申し上げます。団員の皆さん、一緒に楽しい時間を過ごせて嬉しかったです。本当にありがとうございました。

研修を通して

石巻中学校 平居 明哲



今回のおにぎり大使派遣事業での現地研修を通しての一番の学びは言語は違っても通じ

合えるということでした。

高校訪問やホームステイを通してたくさんの人と関わり、たくさん英語でコミュニケーションを取る機会がありました。その中で、私たちの習ってきた英語力ではネイティブの発音を聞き取れず、理解することができなかつたり、自分の言いたいことを英語で表現できないケースが多々ありました。そういった壁に何度もぶつかりましたが、ジェスチャーを使いながら話したり、通じるまで何回も話したりすることで通じ合うことができました。

また、スポーツは言葉が通じなくても楽しみ合って親しくなれる最高のツールだということに改めて実感しました。

一週間の研修の中で様々な成功体験ができ、より一層成長することができたと感じます。たくさんの方々に支えられながら貴重な体験ができ、感謝の気持ちでいっぱいです。

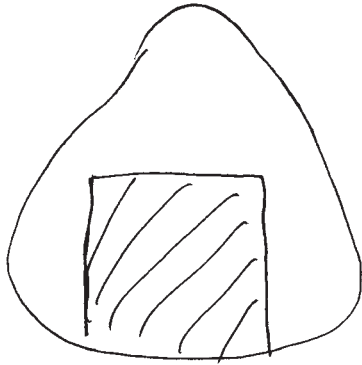
個人行動目標

到着のみならずいい思い出をつくれるように、全力で行動力する。

達成度

100%

Onigiri Ambassador!



シドニーといえば「オペラハウス」
圧巻の迫力です。かたど
レストランもめっちゃ綺麗!
将来はここでオペラ見たい!

ホームステイ先のモース家
ジョナサン、ペトラ、トビー、アメリカ
家にプールがあってめっちゃ豪華!
とても楽しい7泊3日間楽しかった!!



3日間のホームステイも、高校
訪問も毎日観光も全部楽しかった!!
また海外行きたい!!

おにぎり大使で

学んだこと

山下中学校 阿部 真子



私は、おにぎり大使としての研修を通して本当によくさんのことを学びました。

私は、おにぎり大使になってオーストラリアに行くことが小学校の頃からの夢でした。なので行けることになったときはすごく嬉しかったです。自分の英語力には少し不安もありましたが、いざ現地に着いてみると、不安もふきとび研修への期待でいっぱいになりました。

一週間の研修の中で私が一番心に残ったことは、ホームステイです。最初は緊張でいっぱいでしたが、ホストファミリーが温かく迎え入れてくれたおかげで、すぐに馴染むことができ、日本では体験したことのないことをたくさん体験させてもらいました。

私にとって、おにぎり大使として研修をした一週間は、これからの人生においても私の世界と視野を大きく広げてくれるものになりました。このような機会を与えてくださった方々には本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

<p>個人行動目標 色々なことに積極的に取り組み 自分を大きく成長させる</p>	<p>達成度 100%</p>
--	---------------------

ONIGIRI
AMBASSADOR



HOME STAY!



ウォーリー家
"とても明るい4人家族"
一緒にたくさんの思い出をつくれた!!
本当に忘れられない3日間になった!!

ウォーリー家のアイドル♡キャリー♡
キャリーのおかげで、3日間生きていけました。ありがと~!!
I LOVE YOU♡



初めての海外

矢本第二中学校 阿部 龍空



僕は今回おにぎり大使として派遣されて、学んだことが二つあります。

一つ目は、オーストラリアでの食事の量は多すぎないということです。僕に合っていただけかもしれませんが食事もとてもおいしく、量も丁度よく食べれました。ですが、ベジマイトという発酵ジャムはとても味に刺激がありました。

二つ目は、自分の英語が思っていたよりも通じることです。通じるといっても不便なく話せるわけではないですが、行く前の予想よりもかなり通じて自信がつかまりました。ダルウイッチハイスクールの生徒は日本語が上手く日本語でも話すことができました。

今回の派遣事業では、自分の英語力とコミュニケーション能力がかなり鍛えられました。このことをこれからの学校生活でも生かして、レベルアップした自分で私生活も送っていこうと思います。

個人行動目標	達成度
オーストラリアへ行き文化体験を深める	90%

Home stay!

ホストお母さん	ジョナサン	空手をやっている
ホストお父さん	ヘトラ	音楽が好き
長女	アリシア	アルバイトしていた!
長男	トビー	野球をしていた

海や山につれていってもらいました
毎日楽しく、スポーツをしたり、ゲームをしたりして、充実した日々を過ごしました。

将来の糧

女川中学校 阿部 優斗



今回の研修で人と関わることの楽しさを知りました。

初めての海外、自分にとってこれほど大きな経験は今までありませんでした。なにより、

まず、ホストファミリーとの関わりです。オーストラリアは日本よりも過ごしやすさ、全てが大きかったです。右も左も分からない中ホストファミリーは優しく接してくれました。初めは会話が出来るか不安でしたが、案外スムーズに会話をすることができました。国が違っても、ある程度の言語力と気持ちがあればコミュニケーションはできるのかもしれない。そして、一番不安だったのは団員との関わりです。いつまで経っても苦手なのが友達づくりなのですが、タロンガ動物園をきっかけに、他の班の人たちとも仲を深めることができ、とても安心したと共に嬉しかったです。

これからもたくさんの人と関わると思いますが、この経験を将来の糧にして生きていきたいと思っています。

個人行動目標

いっぱい話す

達成度

110%

A week in Australia

ホームステイ

1日目

ファミリーと会い、帰りにビーチを見に行きました。

2日目

動物園へ行き、その後はW木のファンフェスティバルに行った。ディナーの前におにぎりを振る舞い、満足してもらった。



3日目

ホームステイ最終日は朝に散歩へ行き、その後は家族とゆっくり時間を過ごし、さよならパーティの会場へ向かった。別れが悲しかったが他の団員との再会が嬉しくもあった。3日間という短い期間だったが、すごく充実したホームステイになった。



派遣事業を終えて

蛇田中学校 油谷 和奏



この派遣事業を通して、たくさんの素敵な経験をすることができました。初めての飛行機、初めての海外と私にとって初めてのがたくさんありました。

出発前は外国ってどんな感じなのだろう、と不安でいっぱいでした。しかし、実際には全くそんなことは感じませんでした。初めての買い物があたふたしていた私に優しく対応してくださった店員さん、緊張しながらもスピーチを頑張っていたバディ、我々を受け入れてくださった上に、楽しい思い出を作ってくれたホストファミリー。国が違っていても、出会った全ての方が優しくて素敵でした。人だけでなく景色も素晴らしくとても驚きました。空も、海も、街並みも、庭も全てが美しく見えてたくさん写真を撮りました。

しかしこれらのことは全て、現地の方の当たり前なのです。自国の当たり前目を向けなくては、と気付かされた場面が多々ありました。たくさんの経験と発見に感謝します。


<p>個人行動目標</p> <p>やりたいことは全部やる</p>	<p>達成度</p> <p>120%</p>
----------------------------------	------------------------

Dulwich high school

バディはアリ。
たくさんのお友達と一緒に
モニングティーを楽しみました。

Home Stay


ホストマザー-Mark
ホストマザー-Anne
仲良しで素敵な
ご夫婦でした。



1日目 海へ連れていってくれた。
お夕飯美味しかった。

2日目 海へお散歩(朝)
Anneのご実家へ行った。

3日目 公園へ朝のお散歩へ。その後
海で遊んだ。
お昼はご友人宅でBBQ。
ネコがかわいかった。



おにぎり大使派遣事業に 参加して

住吉中学校 小野寺那菜



おにぎり大使派遣事業は、忘れることのできないものとなりました。私にとって、今回

が初めての海外で、不安と楽しみが織り交ざった中での活動でした。その中で、印象に残っていることは、現地の人達の優しさと温かさです。

現地の人達は、私達が日本人だと分かる
と、日本語であいさつをしてくれたり、英語での会話の際も、簡単な文法や単語を使ったり話したりしてくれました。それでも分からないときには、翻訳を使って分かるように伝えてくれました。ホストファミリーは、本当の家族のように迎え入れてくれました。特に、さよならパーティーの際に、いつでも戻ってきていいよと言ってくれたのが本当に嬉しかったです。

今回のおにぎり大使派遣事業で、現地の人達の優しさに触れることができ、オーストラリアが大好きになりました。これから、もっと英語も勉強して、もう一度、ホストファミリーの元へ行くように頑張りたいです。

個人行動目標

積極的に現地の人と話す!

達成度

100%

～ホームステイ～

Day 1 ホストファミリーと対面!
すぐに迎え入れてくれた!

Day 2 朝日を見にビーチへ
Kyleのチームのサッカー観戦

Day 3 ショッピングへ!
現地のスーパーへ! 日本の物もある!
おにぎり作り! すぐに覚えて作っていた!
犬の散歩中にターキーに会う!



～ホストファミリー～



Peter(父)
いたずら好き
のおもしろい



Rene(母)
いつも笑顔で
元気な人

Kyle(兄)
いろいろ
スポーツができる

Savannah(姉)
ミュージカルに
出ている!
かわいい♡

おにぎり大使に参加して

河南西中学校 布川 輝



私は今回、おにぎり大使に参加して本当に良かったと感じています。

まず、オースト

リアについて現地で感じたことは、冬なのにとっても過ごしやすい気候だということです。

そして、やはり印象に残っていることは、学校訪問とホームステイです。

学校訪問では、バディと一緒に授業を受けたり、おにぎりを作って食べるなど、とても楽しい時間を過ごしました。時間があつという間に過ぎていき、少しさみしく感じました。

次はホームステイです。ホストファミリーは私を家族の一人として、とても親切に受け入れてくれました。私は英語が苦手です上手く話せていなくても、優しく笑顔で理解しようとしてくれました。ホストマザーには「you are very smily」と言われ、言葉だけでなく、表情で通じ合えるということを実感しました。

おにぎり大使として、日本では体験できないことを学べたことに感謝します。

<p>個人行動目標</p> <p>オーストラリアを満喫する。</p>	<p>達成度</p> <p>100%</p>
------------------------------------	------------------------

HOME STAY



😊😊😊

FIFAのイベントや動物園へ連れていってくれた。
イベントでは二人でゲームに参加した優斗がラレキングで1位になった。
動物園では、オーストラリアの固有生物を間近で見れて興奮した。

😊 Very Smily 😊

🏠 梅とツナのおにぎり 🏠

ツナが女子評判!!

It's good!!

日本食が大女子好きなエバラにお土産のはしを気に入ってくれた「cute」と言ってくれた。



おにぎり大使に参加して

矢本第一中学校 松山 詩乃



学校の代表としておにぎり大使に参加することが決まった時には外国に行くことは初めてで、とてもわくわくしていましたが、直前になるとホームステイが上手くできるか半分不安になりました。

事前研修では他の団員に積極的に話しかけることで仲良くなり、この団員たちと研修を成功させようと心に決めました。

現地研修ではオーストラリアの学校へ行き、念願だった同年代との交流ができ嬉しくとても楽しかったです。

二泊三日のホームステイでは、一生懸命英語で会話をすることができました。一日目は海などに連れていってもらい、最後の日には友達家族と一緒にバーベキューをして、私たちを楽しませてくれました。

おにぎりは二回作ってふるまいました。日本のお米はおいしいと感じてくれたら嬉しいです。たくさんのお米を学び、大きな経験をさせていただいたことに感謝いたします。

個人行動目標

自分から積極的に行動する。
有意義な研修にする！

達成度

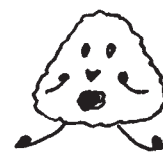
100%

ONIGIRI AMBASSADOR

2023.7.26 ~ 8.1

IN AUSTRALIA

~ Have a RICE day! ~



◀ Dulwich high school ▶

パートナーはアメリカ
おにぎり一緒に
作って超楽し
かった！



◀ HOST FAMILY ▶

みんな優しくて楽しい家族！
ドライブにも連れて行ってくれた。
別れるのが少し悲しかったー〇



バーベキュー
おいしかった
楽しかった！

THANK YOU!

「おにぎり大使 派遣事業を終えて」



石巻市立石巻中学校
教諭 泉 智子

六月からおにぎり大使派遣事業の研修がスタートし、三十二人の生徒たちと顔を合わせました。顔合わせ初日は生徒一人一人がおにぎり大使派遣事業に向けての意気込みを述べる場面がありました。一人一人の思いを聞くと、全員が大きな志を持って本事業に参加していると感じました。私自身は英語科の教員でもなければ、海外への渡航経験もなく、本事業への参加に不安がありました。しかし、生徒たちの意気込みを聞いて、新しいことへの挑戦は自分を大きく成長させることにつながると感じ、私自身も意欲をもって取り組むことができました。

計四回行われた事前研修では、MAP研修、炊飯研修、英語研修、しおりの作成と多岐に渡りました。また、ALITの先生方と入国審査を含めた英会

話の練習、炊飯実習では英語でおにぎりの作り方を教える練習など、現地研修に向けた具体的な取組が行われました。生徒たちはどんな内容の研修であっても、熱心に取り組んでおり、中には次の研修内容に備えて事前準備をしてくる生徒もいるほどで、やる気に満ちた気持ちで伝わってきました。初めの頃は、生徒同士でこちない面もありましたが、研修を重ねるにつれ、どんな時にどんな英語が使えるかなどお互いに知っている情報を共有し合いながら取り組むようになり、団員たちの絆も徐々に深まっていきました。



▲第1回事前研修

事前研修を終えて、七月二十六日、いよいよシドニーに出發しました。現地での滞在中は天気にも恵まれ、空も海も美しい青色に輝いていました。日本とは全く違う風景に多くの団員たちが興奮し、夢中で写真を撮っていました。初日に訪れたオペラハウスやハーバーブリッジを間近で見た感動は生涯忘れないことと思います。

二日目には研修のメインの一つである学校訪問を行いました。生徒たちはバディとの対面に緊張した面持ちではありましたが、自己紹介をはじめ、自分たちが知り得る英語を使ってコミュニケーションを図ろうと一生懸命でした。また、バディにおにぎりの作り方や南中ソーランを教える際は、練習してきた英語を駆使して丁寧に教えており、うまく伝わったときは満足そうな表情を浮かべていました。

もう一つのメインである二泊三日のホームステイは、生徒たちが成長を感じられる大きな機会になったようです。自分の英語力のみを頼りにホストファミリーとコミュニケーションを図り、自分の思いを伝えながら一緒に過ごしたことが自信につながったのだと思います。

この事業を通して、生徒たちの表情

が生き生きと変化していく様子をたくさん見ることができました。ここで得た学びは、生徒たちの可能性を更に広げ、将来を見据える糧にもなったと思っています。

最後になりますが、今回このような貴重な体験をさせていただく機会を与えてくださった校長先生をはじめ、石巻地区広域行政事務組合の皆様、関係者の方々に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



▲事後研修で壁新聞完成（2班）

研修を終えて

矢本第一中学校 井上 緋慧



研修を終えて、私は、オーストラリアからたくさんのお土産を学んで帰ってきました。

シドニー市内見学では、シドニーの建物と日本の建物との造りの違いや景色の美しさを目に焼きつけてきました。ダルウィッチハイスクールを訪問した際は、バディと交流を深めることができました。おにぎりを作るときは作り方を英語で説明した時に言葉が伝わると嬉しかったです。また、おにぎりを喜んで食べてくれたのでとても嬉しかったです。ダルウィッチハイスクールでは、モーニングテイも初めて体験することができました。ホームステイでは、ホストファミリーと初めて会ったとき緊張して何も言えませんでしたが、徐々に話せるようになり、交流を深めることができました。おにぎりも喜んで食べてくれたのでとても嬉しかったです。今回の研修で私の目標である、「文化を伝えること」、「文化を知ること」、「英語でコミュニケーションをとること」を達成することができました。とても楽しく、とても勉強になった充実した七日間でした。

個人行動目標	達成度
英語でコミュニケーションを積極的に	200%

ONIGIRI AMBASSADOR

Homestay

父... Troy (トロイ) ととてもおもしろくて、いたずら好き!!
 母... Raquel (ラクエル) 話しやすく、おもしろい!!
 犬... OI (オイ) がおもしろくて、元気!!

1日目

ピザと一緒に食べてホッサムに犬をあげた。

2日目

トロイと一緒に鳥に犬をあげたり、ワンポースと一緒に見た。

3日目

ホウリングと一緒に楽しんだ。



最高の経験値

河北中学校 千葉 蓮斗



数多くの支えをバネに、私はおにぎり大使として五日間という短い期間をオーストラリアで過ごしました。この五日間は、おにぎりのように中身が豊かで、あつという間に過ぎさってしまいました。一日一日が充実していて、どの出来事も私にとっては刺激的でした。

私はこの派遣事業を通して、学んだことと気付いたことがあります。学んだことは、挑戦することの楽しさです。私は積極的に英語を使って話すことに挑戦しました。もちろん、伝わらない不安もありました。しかし、挑戦をたくさんして「経験」することはとても楽しいことだと学ぶことができました。気付いたことは、食文化の違いです。オーストラリアでは、ハンバーガーやステーキ、ピザなど、とても美味しい料理を食べることができました。でも、私はやっぱり日本食が好きです。オーストラリアの食事はとても美味しかったです。食べ慣れている米やみそ汁が恋しくなり、そう実感しました。そういったあたりまえのことを再認識することができた事業だと思いました。

この研修を通して、本当に貴重な経験ができたと感じています。支えてくださった方々への感謝を忘れずに、将来に生かしたいです。

<p>個人行動目標 班長のサポートを元々張る! 全力で楽しみ文化を伝え合う!</p>	<p>達成度 100%</p>
--	---------------------

Onigiri Ambassador Homestay ~GRAHAM FAMILY~



みんなとても仲良し

父... Troy トロイ おもしろくて ダンディ!
母... Raquel ラクエル キラキラが好きでとても明るい!
犬... OI オイ とても元気!
ボウリングやショッピング、ドッグランにも行ったし、散歩をしたりした思い出はとても楽しかった!
ファミリーはとても優しくとても温かいホームステイだった!

野生のオウム



Dulwich high school



バティー
← Diego テイエゴ

シャイだけどとても優しい!
日本のアニメが好き!
美術の授業を体験してスケッチをした!

おにぎり大使派遣事業を通して

石巻中学校 本多 皓



おにぎり大使への参加が決まったとき、期待と同時に大きな不安を感じました。しかしオーストラリアで

過ごした一週間は、私の不安を自信へと変えてくれました。

学校訪問では、バディと一緒に過ごしました。初めは緊張しましたが、バディやその友達とゲームをしたり、おにぎりを作ったりして仲が深まりました。

自分の力が試されたホームステイ。英語だけでの生活に戸惑いましたが、積極的にコミュニケーションをとり、ホストファミリーと楽しい時間を過ごすことができました。

関わってくださった方全員が、私の英語を真剣に聞いてくれたので、頑張った良かったと思います。

初めての海外。現地の人や自然、歴史や文化に触れ、経験が自信になりました。また、おにぎり大使の皆や先生方、その他多くの方々のおかげで素晴らしい時間になりました。たくさんさんの学びや出会いをくれたおにぎり大使に感謝し、将来に繋げていきたいです。

個人行動目標

何事もあきらめずに全力で取り組み、楽しい時間を過ごす!!

達成度

200%

Memories of Sydney NSW 2023

~ Host Family ~

HOME STAYS

- お父さん、お母さん
- ジョセフくん(14)
- ジュシカさん(12)
- ジョナくん(8)

1日目

- ジョナくんのスイング見学(とてモ上手!)
- 家でBBQ(ハンパカー)

2日目

- ジョナくんのカーテスト
- ジュシカさんとおにぎり作り
- ジョセフくんと海!!
- お母さん、ジョセフくんと教会
- 星を見た!

3日目

- ジュシカさんのサッカーの試合!
- お父さんとピローチ
- おんねでヒョクニツ
- ジョウヒンアモール!

その他 ハンドボールやボドカムなど盛りだくさんな3日間でした♡

市内見学では、町の美しさにおどろきました!
班のみんなと楽しい時間を過ごせました!
最高の1週間でした!
ありがとう!

11日はサリちゃん(16)と11-9-的で優しい♡
かわいいカスレを作ってくれました!
たくさん思い出ができました!

DULWICH HIGH SCHOOL

我はおにぎり大使!

おにぎり大使派遣事業を通じて

飯野川中学校 日野 朋奈



私がおにぎり大使派遣事業に参加して学んだ事は、挑戦する事の大切さと日本とオーストラリアの違いです。

私は、人見知りでも最初は周囲の人たちと全く話せませんでした。しかし、ホームステイでは積極的に英語を使って話そうと思いい、相手の質問はきちんと聞き、自分の意見を言い、英語での質問もしました。自分が話している英語が本当に合っているか分からなくて不安でしたが、ホストファミリーから反応があるととても嬉しくて、自分から挑戦する事は大事だと感じました。私がオーストラリアへ行き一番に感じた日本との違いは食文化です。オーストラリアでの食事は、ハンバーガーやサンドウィッチなどのパンが主食でした。ホームステイ先やダルウィッチハイスクールでおにぎりを作った時はおいしいと言って食べられて嬉しかったです。また、おにぎり大使の役割を果たせたと思いました。

この研修で学んだ事を、これからの生活に生かしていきます。ありがとうございます。

<p>個人行動目標 英語で積極的にコミュニケーションを取り、学んだ事を持ち帰る!</p>	<p>達成度 100%</p>
--	-----------------

1day ホストファミリーと対面!
Jonahの水泳を見た。

2day Jonahのサッカーを見た後おにぎりを作った。
Joseph達とビーチに行水。

3day Jessicaのサッカーを見た後Jonとビーチに行水、ピクニックやショットゴルフをした。ピクニックの時に食べたハンバーガーが一番おいしかった!!

初めの教会に行ったり英語で話かけたし不安な事も多かったけど楽しい三日間でした。

Joseph

HOME STAY

Dulwich High School

バティのホームステイの授業と一緒に受けたい、ソートも踊りたかった。おにぎり作りも上手に教わった。おにぎりを作るのにも上手だった。

ONIGIRI AMBASSADOR

2023 7/26 ~ 8/1

8合の絆

矢本第二中学校 佐々木奈桜



オーストラリアで過ごした時間は、私にとって新しい経験の連続で、人生において素晴らしい財産の素晴らしい財産

となりました。

最初は、親と離れて海外に行くことや、四度の研修はあっても、初対面の仲間と一週間過ごすことへの心配がありました。ところが終わってみると貴重な経験を共有して絆が深まり最高の仲間と最高の思い出ができました。

ホームステイでは、いざとなると単語すら出てこなくて、自分の英語力のなさを痛感しました。でも、うまく話せなくても積極的に話しかければ伝わるということを学びました。

オーストラリアのスケールの大きさや豊かな自然、心の温かい人達との出会いを通して、私の中の何かが大きく変わったような気がします。今回の出会いや感じたことを大切に、将来に向け一歩一歩進みたいです。

今回このような経験が出来たのは、関わってくださった全ての方々のおかげです。ありがとうございました。

個人行動目標

沢山の事を学んで帰ってくる!

達成度

2♡♡%

Robert



Sue

host family a
Sue and Robert!
本当に親戚で
優しく、的こして
かかいて大好き
な family です!

1 Day
host family と対面!
夕飯とお土産を買って
ケイの遠い家に着き!
ロバートと娘さんと
夕飯ができてまで UNO
をしました! 夜はババ
でした! ハリホタメた!
Tim Tam たべたりして寝
ました!
(1日目は娘さんが家にきて)

2 Day

~THOUGHTS~
入ったところは本当に親切
で沢山の経験をさせて
もらいました。
オーストラリアに行って自分の
知らない世界が
知れました!!

3 Day
朝は mini BBQ!!
モーニング、ピザ、フルーツ、ケーキ
朝は 沢山の山食をたべた! ビンゴを
楽しんでた。海に足だけ
入ったりしました!
帰ってきてからは川に
おりにぎりを作りました! せと
家にある木の川がたてた
ました! おいしくていい
ました! 最後におりがたを
教えました。つりとピザを
作りました!

朝食はバトラーキで
ロバートが作ってくれました!
アイスにかけてはあじったのり!
朝は家から近いので A に行って
朝は家から近いので A に行って
沢山の山食をたべた! 海にプールが
し時間長い車で行くのが大変な
せなとゆなと合流して海の水の
でお家のお土産を買いました!
お昼は A で fish and chips を食べ
た! 頑張ってグラスを拾いました!
夜はハンバーガーを作りました
一緒に作って食べました
とておもしろかった!

私とちろちのバビ!
おこいおこい、おちの Christabelle
フレンドリー!!
お土産のキルダールおこいでした!
スズメにつけてくれた
おにぎりとお食事で子とんが沢山
きて人気者なんだな〜と思った!
お土産も交換した!



おにぎり大使として

青葉中学校 鎌田 爽愛



おにぎり大使としてオーストラリアで過ごした七日間は、私にとっても貴重な体験となりました。

オーストラリアに行く前は、自分の話す英語が伝わるのか、とても不安に感じていました。しかし、現地の方が優しく接してくださったおかげで、自分なりの英語で積極的にコミュニケーションをとることができました。ホストファミリーやバディとの会話で私が話している内容が伝わった時は、とても嬉しかったです。このことから、改めて自分からコミュニケーションをとることの大切さを実感しました。

今回のおにぎり大使の研修では、異なる文化、価値観など多くのことを学びました。また、オーストラリアに行ったことで日本の素晴らしさに気付くことができました。このような体験をさせてくださった方々には感謝の気持ちでいっぱいです。この気持ちを忘れず、今後の生活に繋げていきたいと思っています。

個人行動目標

積極的にコミュニケーションをとり、様々なことを学ぶ!

達成度

100%

2023. 7/26 ~ 8/1

In Australia

ONIGIRI AMBASSADOR

< Dulwich High School >



クリスマスバディ

バディの Christabelle
Age: 15 years old

とても優しくていろいろなことを教えてくれた!
おにぎり作りを楽しそうにやっていた嬉しかった!



< Home Stay >

- Day 1 すぐに打ち解けた!
夜はタコスを食べた
- Day 2 ビーチに連れて行って
もらってシーグラスをたくさん拾った!
- Day 3 朝からビーチでBBQ!
あっという間の3日間がとても楽しかった ☺



Robert

Sue

おにぎりが結んだ

新たな絆

渡波中学校 曳地 緩南



四回の事前研修を経て私達はオーストラリアへ出発しました。オーストラリアで過ごし

た七日間はとても充実したもので日本では感じられない多くの体験をすることが出来ました。ホストファミリーと初めは上手く会話することができませんでしたが、ジェスチャーを交えながら話すことで、だんだん会話することが出来ました。また、一人だったら出来なかった事も一緒に行った仲間と協力して教え合うことで、ホストファミリーとの会話を楽しむことができました。この七日間で自分から積極的に行動することでどんな活動も十倍も二十倍も楽しめると実感しました。

今回の事業で多くの人との繋がりを感ずることができ、その支えによって有意義な時間を過ごせたこの夏の経験は、私の一生の宝物です。この機会を与えていただかなければ出会えなかった人達との出会いを、これからの自分の力に変えていきたいと思っています。このような機会を与えてくださった方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

<p>個人行動目標</p> <p>初めてのことに自分からチャレンジする!!</p>	<p>達成度</p> <p>200%</p>
---	-------------------------------

Dulwich High School

トク・オンが友達をたくさん連れてきてくれて、日本語、英語どちらでも会話でき良かった。ソーラン節を一緒におどって楽しかった~!! 自由な学校が大好きだった~!!

2023 7/26 ~ 8/1

ONIGIRI AMBASSADOR

ホームステイ

料理が上手すぎるのでお礼かいお父さん!

色々な体験をさせてくれて感謝しかない!! ありがとうの言葉を書きました。♡

明るく優しいお母さん!

Day 1 ドキドキの初対面♡ おにぎり作りと夜景を見に行き、仲良くまりました! おにぎりとお父さんのチキンのコラボ good!!

Day 2 海とショッピングセンターへ。海は日本より大きく、きれいで感動! 卓球もしました。ホストファミリーが上手すぎる♡ 夜ごはんはピザ作りをしました♡

Day 3 フットボールへ行きました。色々なものがあって?? 2日目とはちがって海にも連れて行ってくれました。

おにぎり大使派遣事業に参加して

河南東中学校 伊勢あかり



私は、このおにぎり大使派遣事業に参加して、今まで体験したことがないような貴重な体験ができました。

研修の中で特に印象に残っていることは、ホームステイをしたことです。

ホームステイに行く前は、言葉がきちんと伝わるかどうか、家族の雰囲気になじめるかどうかなど、たくさん不安がありました。しかし、初めてホストファミリーと会ったとき、とても温かく迎えてくれました。そのおかげで不安もなくなり、楽しく過ごすことができました。

ホームステイ先で思い出に残っていることは、ホストファミリーと一緒に卓球をしたことです。私たちが滞在した家庭には、卓球台があり、ホストファミリーに「卓球をしないか。」と誘われて、挑戦しました。難しかったですが、ホストファミリーとたくさん笑い合えたので、とても大きな思い出になりました。

今回の研修では、たくさん学びを得ることができました。このような研修を計画、実施して下さった方々に心から感謝します。

個人行動目標

班長の役に立つように行動あり。

達成度

100%

ONIGIRI AMBASSADOR IN Australia

Home Stay

父 " Gary
母 " Kimly
娘 " Zoe

1日目 " おにぎりをつくった。夜景を見に行った。
2日目 " ビーチとショッピングに行った。卓球をした。ピカエッタ。
3日目 " マーケットとビーチとショッピングに行った。



とてもやさしい家族と
いろいろなとろに
連れまわってくれました。
とても大切な
思い出になりました。
ありがとうございます。

We are RICE team

～8合の絆～

にはあ る人

2班
井上 千葉 藤十
本多 結 日野 朋太
茂地 綾南 伊勢 あかり
練田 英 泉 佐々木 奈緒
令和5年8月13日

1日目 市内見学

1日目の市内見学では、ミセス・マヨコ・カサノバ、オハラハウス、セントマリア大聖堂、オハラトリニティ・スクエア、ハーバードブリッジなどを見学しました。

オハラハウス

オハラハウスは、ヒビモ追分のある建物です。外観だけでなく、中にもおもしろいところがあります。



ハーバードブリッジ

ハーバードブリッジは、ヒビモ大木が架かる橋です。ヒビモ電車も通っています。



セントマリア大聖堂

セントマリア大聖堂は、ヒビモの教会の中にあって、お祈りに訪れる人がたくさんいました。



動物園

動物園では、夢中で写真を撮りました。動物園は広すぎて千葉ちゃんがガイドをしてくれました。皆で楽しんでました。



市内見学六日目

六日目は最後の市内見学!! 初めは皆で、ロックス地区でお買い物しました。動物園へ行き、カニガールという動物園へ行きました。動物園では、カニガールという動物園へ行きました。動物園では、カニガールという動物園へ行きました。



2日目

Dulwich High School に行きました!



DULWICH HIGH SCHOOL



編集後記

七月二十八日から三日間、私たちはホームステイをしました。緊張もありましたが、沢山の思い出がありました。編集後記、読んでください。

本誌の制作に大変お世話になりました。編集後記、読んでください。

「おにぎり大使 に参加して」



女川町立女川中学校
教諭 櫻井かおり

七月二十六日の朝、家族、友人、学校の先生とたくさんの人たちに見送られながら、おにぎり大使派遣団はシドニーに向けて出発しました。

長い時間、バスに揺られ、途中の休憩で立ち寄った関東のサーブスエリアの激しい暑さに驚きながら、羽田空港に到着。夜の便でシドニー国際空港に到着すると、現地時間は朝9時。少し肌寒く、だけどからっとした心地よい空気に包まれながら、現地研修がスタートしました。最初に訪れたミセス・マッコリーズ・ポイントから見えるハーバーブリッジやオペラハウス、明るい色の海。どこを見ても絵になる景色の中で、生徒たちの笑顔もはじけて

いました。

二日目のダルウィッチハイスクール。バディは日本語を選択して学ぶ生徒たち。日本語と英語のスピーチで歓迎の気持ちを表してくれました。一緒におにぎりを握ったり、授業でイラスト制作に取り組んだりする様子はほほえましいものでした。また、校長先生や日本語を教えているミラ先生からもシドニー名物のスイーツやランチを勧めていただき、あたたかくもてなしていただいたこと、とても有難かったです。



▲第3回事前研修会

す。ダルウィッチハイスクールの皆さんにお礼と別れを告げ、いよいよホストファミリーとの対面。ホストファミリーやマザーに迎えられ、笑顔でステイ先に向かう生徒たちの背中を励ましながら見送りました。

ホストファミリーとのさよならパーティーではステイ先での様々な体験を嬉しそうに報告する生徒、ファミリーとの別れで涙を流す生徒、ファミリーの幼い息子さんと遊ぶ生徒、丸2日間の体験は生徒たちにとってかけがえのないものになったことを実感した瞬間でした。

この経験を通し、生徒たちには、研修前にはなかったオーストラリアの人たちとのつながり、そして団員どうしのつながりができました。いろいろなつながりを持ち、相手について知り、学ぶことによって、世界の見え方は、それまでとは違ってくると思います。今回の研修でできた、たくさんさんの「つながり」を大切に、これからの人生をたくましく歩んでいってほしいと願っ

ています。

最後になりますが、このような機会を与えてくださった石巻地区広域行政事務組合の皆様をはじめ、関係各位の方々には心より感謝申し上げます。有難うございました。



▲事後研修で壁新聞完成（3班）

完 結

桃生中学校 武田 瑚白



多民族が共存し、様々な文化が混ざり合うオーストラリアは私に世界の広さを教えてくれました。

くれました。

広い海、大きな建物、日本とは違う食文化や学校生活に触れ、多くの人に出会いました。この経験から、日本の外にも世界は広がっているのだと、あたりまえにあるのに、どこか非現実的だった大きな世界を知ることができました。また、オーストラリアでは様々な考え方について学ぶことができました。多民族の国ならではの、個性を生かす学校生活。同性婚が認められている社会などを通して、一人一人の個性や考えを尊重することの大切さを学ぶことができました。

この事業に関わってくださった方々、団員やオーストラリアでの出会いに感謝を忘れずに、大きく広がった視野で夢を目指して頑張ります。また、この事業を通して得た自信を次の挑戦に繋げ、どこまでも成長し続けたいと思います。

個人行動目標	達成度
視野を広げ"子	129%

ONGIRI AMBASSADOR

<Home stay>

- 1 day ホストファミリーと対面
すごく優しい方だった!!
- 2 day 海に行ったり、買い物に行ったりした!!
- 3 day 買い物に行ってきた!!



<DULWICH HIGH SCHOOL>

- バディのミラ!!
- 日本語がすごい上手で学校を優しく教えてくれた
- オーストラリアのゲームも教えてくれてミラの友達と皆と一緒にゲームした!! 楽しかった!!
- またいつか会いたい!!



未知の世界へ

渡波中学校 門間 瀬愛



日本を出て未知の世界に進むことは、かなりの緊張と勇気が必要でした。ホームステイ

では、紳士なダンさん、ユーモアのあるエマさん、知的なルツシンダさん、家族思いのアメリカさん、王様な猫のジンジャーのカルピン家五大家族の元でお世話になりました。沢山ビーチやシヨッピングなどを楽しんだ二泊三日となりました。別れる際には感謝の涙が止まりませんでした。研修では、ダルウィッチハイスクールへ訪問しバディとおにぎりを作ったり、一緒に南中ソーランを踊ったりしました。他にも、オーストラリアドルを使った慣れないシヨッピング、英語が少ししか話せなくても伝えようとする気持ちが大事だということなど数えきれないほどの思い出と経験をj得ることが出来ました。

この派遣事業は私にとって人生を変える貴重な体験となりました。今日まで支えてくださった方々への感謝を忘れず将来へ生かしたいと思います。

<p>個人行動目標 1つ1つの行動に責任を持ち行動する。</p>	<p>達成度 100%</p>
----------------------------------	-----------------

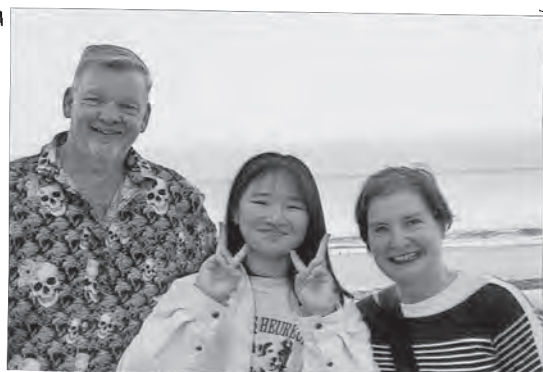
Have a RICE day! 🏠
 ~ 米でなげるナイスな研修修 ~
 !Dulwich High School!



バディのミラは髪が長くて日本語がすごく上手で可愛い女の子でした。オーストラリアのみんなでできるちょっとした遊びや日本の遊びをして日本の事を知ってもらうことができました!

!Home Stay!

最初は緊張と緊張と緊張しかありませんでしたが出会って10分くらいで緊張は日本に戻っていきました(笑)
 ホストファミリーの方々はたくさんビーチに連れて行ってもらいました!
 他にはgrassとglassの発音のし方や日本の酒と魚の発音を教え合いました!楽しかったです!



おにぎり大使派遣事業に参加して

万石浦中学校 近 咲月



私は、今回のおにぎり大使派遣事業に参加して、オーストラリアの文化を深く学ぶことができました。

とができました。

普段、日常的に使わない言語で一週間生活することがとても不安でしたが、事前研修で習った、「パッション」で現地の方と積極的にコミュニケーションを取ることができました。また、ホームステイでは日本の倍以上のサイズのピザや、3分以内で入るシャワーなど、あたり前だと思っていた日本のそれとは違うことばかりで、現地でしか学べないことも多く体験できて、本当に良い経験になりました。

今回の研修を通して、英語でのコミュニケーションや、異文化について、たくさん学ぶことができました。自分にとって将来に繋がる大きな一歩になったと思います。そして、今回のこの経験をこれからの生活に生かせるよう頑張っていきたいです。このような貴重な体験をさせていただき、ありがとうございます。

個人行動目標	達成度
積極的に行動する。	100%

ONIGIRI AMBASSADOR 🍙🍙🍙

HomeStay

- 父 Bryce 「ラッキー」が口癖ですごく楽しませてくれた
- 母 Nicole お金の出し方を教えてくれたりして、すごく安心感があった。
- 長男 Lachlan スーパーでおいしいお菓子や食べ物を教えてくれた!!
- 次男 Hamish 永遠にトランポリンを遊ばされた。良い運動かにはなったかも!
- 三男 Angus ラグビー少年! 照れ屋さんですごくかわいかった。



Dulwich High School

Natcha

バディ!! かわいいコアアラのぬいぐるみをもらいました。パッションにもコンロールのキーホルダーがイッていてかわいかった。ソーラこの歌は自分より上手くおどっていてちょっとくせかった。



忘れられない一週間

住吉中学校 工藤 千愛



小学生の頃から「おにぎり大使でオーストラリアへ行く」という夢が、ついに実現しました。

約九時間のフライトを経て始まったオーストラリア研修。初めは全てのものに日本との違いを感じ、驚きを隠せませんでした。全部楽しかったですが、一番楽しかったのはホームステイです。最初は英語がうまく聞き取れず少し大変でしたが、ホストファミリーとたくさん話しているうちに、だんだん聞きとれるようになりました。

そんな中、課題もありました。それは自分から積極的に話しかけることです。英語を間違いない、伝わらなかつたらどうしようという不安になり、あまり自分から話しかけることができませんでした。だからもつと英語を勉強して自信をつけて次、もしこのような機会があったら、自分から積極的に話しかけたいと思いました。

本当に良い体験ができたと思います。

<p>個人行動目標</p> <p>自分の仕事をしっかりとやる。</p>	<p>達成度</p> <p>100%</p>
-------------------------------------	------------------------

ONIGIRI AMBASSADOR

IN AUSTRALIA 2023

○ 《HOME STAY》

みんなとても優しくからた!!
 友達の家やビーチ、ショッピングに連れて行ってもらいました。
 日本食が大好きで、失敗して少し硬くなってしまったおにぎも、おいしいと言って食べてくれてうれしかったです。

バティのミラ♡

DULWICH HIGH SCHOOL

学校に訪れたとき、高校生数人が「ようこそ」と日本語で書かれた紙を持って出迎えてくれました! みんなとても日本語が上手でビックリ! 美術で絵を描いたり、休憩時間に漢字の練習や簡単なゲームをして遊びました。

おにぎり大使派遣事業を
終えて

河南東中学校 佐々木 陽



私は今回のおにぎり大使派遣事業に参加して、日本の生活では体験できないことを、オーストラリアで肌で感じ、学ぶことができました。

学校訪問やホームステイなどオーストラリアの人々との交流の際、きちんと会話できるだろうか、気持ちを伝えられるだろうかと不安でいっぱいでした。しかし、みんながフレンドリーに接してくれたので不安はすぐになくなりました。

今回の体験は、今後の英語の勉強や自分の将来の進路選択など、様々なことに一歩を踏み出す覚悟ができるようになった、とても貴重な経験でした。私はこの大切な思い出を一生忘れません。

そしてこのような体験ができたのも、支えてくれたたくさんの方々がいたからです。

本当にありがとうございました。

<p>個人行動目標 自分からコミュニケーションをとって、色々学んでくる。</p>	<p>達成度 100%</p>
--	---------------------

ホーフレンドと <1st day>
同棲中

<2nd day>
たくさんビーチに行った
<3rd day>
オハラハウスの見える
左りに乗った!
また会えることを願って
お別れ。

↑
ホストファミリーとバティーのどちらも優しかった!

↓

バティーはRAF (15) <ラブ>
ラブはスポーツが大好きで、
野球やサッカーの話で盛り
上がった!
休み時間には、サッカーや
ラフセーをみました。

おにぎり大使に

なってみて

山下中学校 亀山 慶次



おにぎり大使に
なってオーストラリアに行ってみて
たくさん経験が
出来ました。良い

経験になった事はたくさんあります。中でも特に良い経験になった事は二つあります。

一つ目は、英語での会話が出来たことです。ホームステイ先では英語しか通じないので上手く伝わらない事もあって心が折れそうになったけど相手がゆっくり喋ってくれたので伝えようと自分達も頑張りました。ホストファミリーは色々な所に連れてってくれたので、たくさん思い出が作れたし良い経験になりました。

二つ目は、団員のみなどと交流を深められた事です。団員の人達とはほぼ初対面で仲が良かったのはおなじ山下中学校の人だった一人だったので団員のみなどと仲良く一週間過ごせたのは物凄く良い経験になったと思います。

オーストラリアに団員や先生方と行くことができて、とても濃く楽しい一週間でした。

<p>個人行動目標</p> <p>自分から積極的に話す</p>	<p>達成度</p> <p>123%</p>
---------------------------------	------------------------

おにぎり大使派遣事業
オーストラリアに行きシドニー市内を見学したりしました。
見学先のヒース・スプリングポイントでは、オハラハウスやハーバーブリッジ、シドニーの街並みがとてもきれいに見えました。
シドニーではホームステイをし、おにぎりを作ってあげたり、シドニーを案内してもらいました。ホームステイ先ではだいたい大変だけれどもとても思い出になりました。他にもオーストラリアの学校の人達と交流したり、動物園に行ったりもしました。
とても楽しい旅行でしたし、団員や他の人達と関わって良かったと思います。



おにぎり大使派遣事業に
参加して

女川中学校 佐藤 海生



私がおにぎり大使にチャレンジしてみようと思った理由は、自分を少しでも変えたいと思ったからです。人目を気にしてやりたくもできなかったことがあり、そんな自分を変えたいと挑戦しました。

初めは上手くみんなとコミュニケーションをとることもできなくて、緊張でガチガチでしたが、フレンドリーな他の仲間たちのおかげで打ち解けることができました。オーストラリアでは、自分たちが思っていることを一生懸命伝えようと頑張りました。ちゃんと通じた時には達成感が味わえ、自分に少し自信ができました。

この研修に参加できたことで、参加する前の自分より明るい自分になれたと思います。自分が苦手だった人とのコミュニケーションや英語に挑戦して良かったと心から思えた研修になりました。

個人行動目標	達成度
自分から!!	100%

< Dulwich High School >

バディタッチャ

- ・ちゅとシャイ
- ・笑顔がかわいい♡

★手に持っているコアラは
タッチャからもらった!!

★南中ソーラニエと一緒におどけたのが嬉しかった!!



< Home Stay >

1 DAY

息子ちゃんのお
ラグビーを見に
行った。 =>
夜ご飯はピザ!

2 DAY

またラグビーを見に
行って、ビーチへ
アイスクリームとソフトを =>
食べて、シャワーを
夜ご飯はステーキでした!

3 DAY

1日中息子ちゃん
たちと遊んだ
(トランプ、紙飛行機、
折り紙、散歩...)
シェラートを
食べてバイバイ

おにぎり大使派遣事業に 参加して

鳴瀬未来中学校
伊藤 裕那



私は、今回のおにぎり大使派遣事業に参加し、日本では学ぶことが出来ない、様々な事

を経験しました。

特に印象に残っているのは学校訪問とホームステイです。学校訪問では、そこで学ぶ生徒たちとバディを組んで半日過ごしました。ホームステイは二泊三日でした。最初は不安でしたががたく緊張していませんでした。しかし、バディや家族が優しく笑顔で接してくれたおかげで、楽しい時を過ごせました。

私はこの体験を通して、言語を学ぶだけでなく、体や表情を使って積極的にコミュニケーションを取る事も大切だということに気づきました。

今回の研修を充実させることができたのは班のみんなや先生方、そして何より家族の支えがあったおかげです。この経験は私にとって、一生忘れられない大切な思い出です。本当にありがとうございました。

個人行動目標

目力 け合いながら、自分の役割を果たす

達成度

100%

ONIGIRI AMBASSADOR

In Australia Sydney 2023



Home stay

- Day 1 : ホストファミリーと対面!! 優しく受け入れてくれました!
- Day 2 : ホストファミリーと一緒に買い物をしたり、ビーチに行きました! 夜はおにぎりを作って食べました。喜んで食べてくれて嬉しかったです!
- Day 3 : 最後の日! 朝からビーチでBBQをしました。みんなで楽しく過ごすことができました。

Dulwich High School

バディのタッチと半日過ごしました。おにぎり作りの時も、南中リーランの時も笑顔で楽しそうにしてくれていたのが嬉しかったです!



Sight seeing

オーストラリアの有名なオペラハウスなど 様々な建物や場所に行きました。歴史や文化を知り、改めて興味がありました。

感想 飛行機や学校訪問、ホームステイなど 初めてのことがたくさんあり、最初は不安でしたが、ホストファミリーやバディ、先生や保護者のフォローのおかげで楽しく、様々な経験もする機会ができた研修にすることができたので良かったです。

NORICE, NO LIFE



らいすぼーる in SYD

3班
 櫻井のかり先生
 武井 門間 瀬愛
 伊藤 工藤 千愛
 近 裕部 亀山 慶次
 佐藤 味月 佐木 温
 海生

ホームステイ

1日目
 ホストファミリーと対面!! その後ラグビー場にてホストマザーと子供たちとトランポリンや、散歩、美容院。こまめな遊びました。その後ジエラートをお別れしました。

2日目
 朝からラグビーを観に行き、お昼にファミレスと戦いました。その後、ホストマザーと夜ご飯にピザを食べました。お風呂に入ろうとしたら、シャワーは三分以内で終わりました。部屋でと言われ、諦めました。お風呂に入ろうとしたら、シャワーは三分以内で終わりました。

3日目
 その日は、フリータイムでした。子供たちとトランポリンや、散歩、美容院。こまめな遊びました。その後ジエラートをお別れしました。



ダルクウィッチハイスクール



七月二十八日僕はダルクウィッチハイスクールに行きました。ダルクウィッチハイスクールの校舎は広く、生徒数が多く日本との違いに驚かされました。僕のバディはとて優しく、英語が分からぬ自分にも頑張って伝えるようとしてくれました。バディとは、ワケがわからずしたり、ダルクウィッチハイスクールの授業を体験しました。その後日本の高校には無いような授業という時間があり、おかしなゲームやシミュレーションゲームを体験しました。お昼はバディとおにぎりと一緒に作りました。バディのママの家に遊びました。大層な作りで、僕も楽しんでおにぎりを作りました。最後に日本の伝統的な踊り「ワルツ」を披露してみんな写真を撮り、お別れしました。



タロンが動物園

オーストラリアでの最後の活動はタロンが動物園の見学でした。タロンが動物園には、コアラやタスマニアデビル、カンガルーなどの日本では見ることのできないような動物がいて、たくさん刺戟を受けました。かまできました。見学時間には短かったものの、天気も快晴で良かったです。



市内見学

オーストラリアの海や建物、日本とは異なる文化を感じられる。オーストラリアの海や建物、日本とは異なる文化を感じられる。オーストラリアの海や建物、日本とは異なる文化を感じられる。

編集後記

今回の旅行で、みんなが楽しかった。みんなが楽しかった。みんなが楽しかった。

「おにぎり大使 派遣事業を終えて」



石巻市立山下中学校
教諭 明石 典之

今回、「おにぎり大使派遣事業」への引率のお話をいただいたときに、最初に考えたことは「責任」でした。多くの方々の協力や支援の中で成り立っている本事業において、生徒たちを無事に引率するとともに、充実した研修にしなければならぬというプレッシャーは、正直、オーストラリアを訪問する楽しみを上回っていました。しかし、生徒たち一人一人が、夢や目標を明確に持ち、経験を通して目に見えて成長していく姿はとてもたくましく、私自身、教員として多くのことを学び、充実した研修にすることができました。

ダルウィッチハイスクールへの訪問では、おにぎり大使の生徒たちが、バディに対して身振り手振りを交えながら英語でコミュニケーションを図り、

すぐに打ち解けていった姿に感心しました。また、日本の中学校と比べて自国より学校生活を送っており、学校へのびと学校生活を送っており、学校教育に対する考え方や文化の違いを知ることができたこともとても良かったです。

ホームステイでは、出発前は不安そうなお別れパーティーでは、気迫あふれる南中ソーランを披露し、涙を流して別れを惜しむ生徒たちの姿に、私までも



▲第1回事前研修会

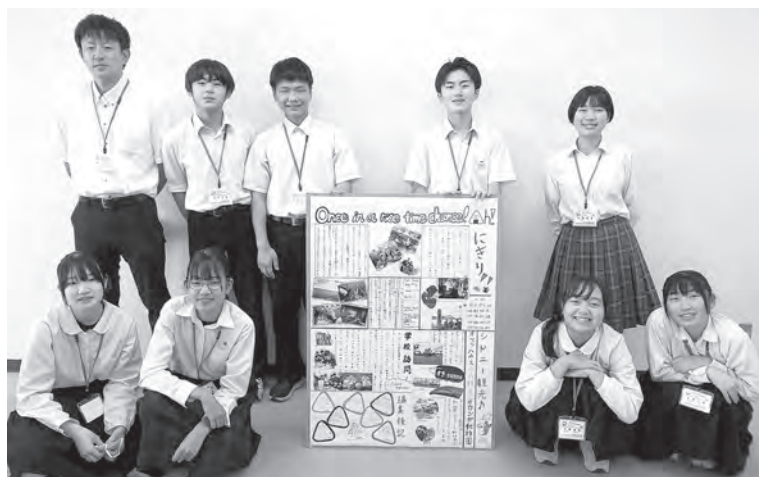
感動してしまいました。また、パーティー会場からホテルに戻る際に、南十字星を見たことも忘れられない経験です。

今回の研修を終えて、「もつといういろいろな国に行ってみよう」、「もつと英語を勉強したい」、「またオーストラリアに行つて、ホームステイした家族に会いたい」、「将来、海外で働きたい」、「日本の良さが分かった」など、様々な声が生徒たちから聞こえてきました。これらの発言からも、今回の「おにぎり大使派遣事業」の目的が十分に達成できたことを強く感じました。そして、参加した三十二人の生徒たちのこれからの活躍を確信しています。

私自身、初めての海外訪問でしたが、とても刺激的で、自分の価値観が大きく変わりました。日本とオーストラリア、どちらが良くて、どちらが悪いということを一概に言うことはできませんが、見聞を広げ、多様な価値観を知るといえることは、これからの人生において多くの可能性や選択肢（時には逃げ道も）を見出すことにつながっていきます。今回の経験は、広い世界の中で、オーストラリアの風土や文化のごく一部を知ったに過ぎません。今後も自身の見聞を広げ、様々な経験を子ども

もたちに話していける教員になりたいと感じた研修でした。

最後になりますが、今回このような貴重な機会を与えてくださいました石巻地区広域行政事務組合の皆様をはじめ、関わっていただいた全ての方々へ心より感謝申し上げます。



▲事後研修で壁新聞完成（4班）

世界へ目を向ける

鳴瀬未来中学校 佐藤 優里



出発前、「自分を変えたいために世界を見てきなさい。」とたくさんの人に言われました。

た。今回の研修は自分の意見をはっきり主張する事が苦手で、成り行きだけで行動してきた私にとって、自分を変える良い機会になったと思います。初めての海外は不安な事が多く、五日間驚いてばかりでしたが、オーストラリアは自由に溢れていて、数えきれないほどの発見と学びを私に与えてくれました。また、Yes・Noがはっきりしていて、自分の意志をしっかりと声や行動に出すという、自分には無い新しい考え方に気付けたため、大きく成長する事ができたと感じています。

そして、今回のこの活動とオーストラリアでの全ての出会いは、私にこれからやりたいと思える目標も与えてくれました。中学三年生という将来について考える時期に、おにぎり大使として研修ができて良かったです。関わってくれた全ての方々に感謝し、必ず生活に生かしてみせます。

<p>個人行動目標 自分から行動して 班をしっかりとめる!!</p>	<p>達成度 100%</p>
--	---------------------

~ Home stay ~

- 1日目: ホストファミリーと緊張の初対面!!
お互いの話をたくさんして仲良くなった!!
- 2日目: コアラパークやフェスに行った!!
初めて見たものは"カリ"で改めて世界の広さを知れた!!
- 3日目: ビーチに行った!!
お別れするのはさみしいけれど一生忘れられない思い出ができました!!

~ Ruby ~

優しくて明る!!
友達がたくさん居る!!

RUBY
ルビー

おにぎり大使に なってみて

牡鹿中学校 平塚 陽



人生初の海外、人生初のホームステイ。今回のおにぎり大使は、初めての体験にあふれていました。そんな中でも、特に印象に残ったことが二つあります。

一つ目は、現地の人のフレンドリーさです。目が合ったらいさつを返してくれるし、あちら側から話しかけてくれることも多かったです。私は人に話しかけることが苦手なので、あのフレンドリーさは見習いたいと思いました。

二つ目は、英語を十分に話せなくても何とかなるということです。正直、出発するまでは英語が話せるかとても不安でした。しかし、いざオーストラリアに行ってみると、伝えようという気持ちさえあれば、だいたい伝わるのが分かりました。それが分かってからは、バンバン話しかけられるようになりました。

今回の研修では、本当に多くのことを学び、自分の視野を大きく広げることができました。皆さん本当にありがとう!!

<p>個人行動目標 恐れずに英会話を楽しむ!!</p>	<p>達成度 120%</p>
---------------------------------	---------------------

ONIGIRI 「YEAH!!」 AMBASSADOR!!!



グレッグさん、ちょういい人。



「Home stay !!」

- ・お家がめちゃめちゃキレイ!
- ・ビックリするほどいい人な所々に住っててくれた!
- ・忘れ物して本当にごめんなさい!!
- ・ワンチャンにベロッ、ベロッになめられた!
- ・ワンチャンのことは一生忘れないと思う(すごくあった!)

「Dulwich High school」



カラガが来たので
似顔絵会のパーティ
ムーク(17)

- ・皆さんすごい日本語で話しかけてくれた!
- ・「こんにちわ」って言っただけで盛り上がりすぎて何かつれしかった!
- ・昼休みにやったサッカーがすごく楽しかった!!

派遣事業の経験を通して

万石浦中学校 阿部 百華



今回のおにぎり
大使派遣事業への
参加は、私にとっ
ても貴重な体
験となりました。

初めて出会った
三十一人と海外へ行くことはとても不安で
したが、研修を重ねるごとに打ち解けてい
き、楽しい七日間を過ごすことができました。

現地の方と話すのはとても緊張しまし
た。が、私が言葉に詰まった時に優しく接して
くれたおかげで、自分からコミュニケーション
をとることができるようになりました。

高校見学でも、ホームステイでも、おに
ぎりを通じて距離を縮めることができましたと
思います。日本文化を伝える為に私たちか
ら話しかけることで、会話が弾みました。
このことから、言葉が異なっても、きつ
かけさえあればお互いに理解し合えること
を学びました。

今回の研修を通して沢山のことに触れた
ことで自分の視野が大きく広がりました。
この経験を学校の友人などに伝え、さらに
自分の将来に繋げていけたらいいなと思っ
ています。

個人行動目標

日本の文化を伝え、
オーストラリアの文化を学んでくる!

達成度

100%

Australia 7/26 ~ 8/1
<DULWICH HIGH SCHOOL>

・バツイ サラ
・年齢 17歳
絵がとても上手!!
似顔絵を2枚も
描いてくれた!!



<HOMESTAY>

- ・4人家族
- ・お母さんはブラジル人!!
- 明るくて優しい家族♡

BBQやピクニック、
たくさん“Photo Spot”に
つれていってもらった。

おにぎり大使派遣事業に 参加して

稲井中学校 堀井 双葉



私にはおにぎり大使派遣事業に参加して、日本ではできない経験をたくさんすることが

できました。


私は、英語が苦手で、現地ですることができると不安でした。しかし、話したいと思う強い気持ちと相手が伝わると、文法がグチャグチャでも伝わりました。どうしても分からない時は、翻訳を使いましたが、少しずつ、コミュニケーションを取ることができました。

ダルウィッチハイスクールでは、バディがとても親切で、楽しく活動ができました。ホームステイでは、一日目は言語の壁にぶつかりましたが、積極的に話すことができました。コアラパークなどに連れてってもらい、とても楽しく過ごしました。

これからさらに沢山勉強をして、将来のことについて考えたいと思います。貴重な体験をさせていただきありがとうございます。

<p>個人行動目標</p> <p>楽しく、積極的な行動をする</p>	<p>達成度</p> <p>90%</p>
------------------------------------	-----------------------

DULWICH HIGH SCHOOL




バティ Ruby

とても優しく帰国してからもメッセージを送ってくれました。

Home stay

Jeenav & Maddi

とても仲の良い姉妹で、ピアジャキターなどでき、さらにスケボーもできる姉妹姉妹でした。



オーストラリアに行つて

北上中学校 今野 美鈴



今回のおにぎり
大使派遣事業は、
私にとって、とて
も充実したものと
なりました。

初めて飛行機に乗り、初めての海外で、初めて一週間の宿泊をする。初めての事だらけでわくわくする一方で、オーストラリア現地の人と上手くやっていけるか、トラブルに巻き込まれたりしないかなど不安もありました。現地の人と話をする中で、私達日本人と変わらない感覚を持っていることが分かりました。他にも、オーストラリアの学校は日本に比べて自由で、カラフルなことや、オーストラリアの冬は、日本の初夏くらいの気候だということなども分かりました。実際に体験することで強く印象に残り、良い学びになると感じました。

これからも、様々なことに挑戦していきたいと思います。このような貴重な体験ができて幸せです。ありがとうございました。

個人行動目標	達成度
自分を変える一歩を楽しむ!	100 %

ONIGIRI AMBASSADOR

○ホストファミリー
優しくて温かった!

オリビアちゃん
ダンスが上手で
しっかりした子!

○バディ

優しくて、アニメ好き!
オドリアちゃん

SPY FAMILYとか
呪術廻戦とか
知ってた! 同い歳
とは思えないくらい
大人っぽい!



イカベラちゃん
可愛くて
面白い!



おにぎり大使派遣事業に 行ってみて

雄勝中学校 阿部 太遥



私がおにぎり大使派遣事業で得たものはとても大きいと思います。まず、私が目

標としていた、「他者との積極的なコミュニケーションを取る」と「英語力を身に付けること」がどちらも達成することができたので良かったです。

学校訪問ではダルウィッチハイスクールに行きました。そこでは同年代の人たちと会い、コミュニケーションをとることで人はみんな同じなんだなと思いました。

ホームステイでは、ホストファミリーと仲良くなることができました。英語で会話をすることができたので少し自信が付きました。

市内見学ではオペラハウス、オーストラリアミュージアムなど、色々な名所に行くことができたので良かったです。

私はこの派遣事業で良い思い出を作り、自信をもつことができました。

個人行動目標

冷静に楽しむ

達成度

100%

ONIGIRI

AMBASSADOR

Dulwich High School

バディと一緒にサッカーやおにぎりを作ったりしてとても楽しかった。



Home stay

ショッピングに行く
ビーチに連れて行ってもらった
釣りに行った

Sight Seeing

オペラハウスやオーストラリア博物館に行き、タロレカ動物園でゴアラ、カンカルーを見ることができた。



忘れられない思い出

蛇田中学校 大森 獅王



僕たちはおにぎり大使としてオーストラリアに行ってきました。

最初はみんな知らない人で、うまく話すことができるのか、友達はできるのかなど、不安なことがたくさんありましたが、いざみんなと話してみると、良い人ばかりですぐに仲良くなることができました。

石巻での四回の事前研修を終え、オーストラリアに行きました。

オーストラリアでは普段は使わない英語や、ナイフとフォークでの食事など、日本では使わないものをオーストラリアでは体験することができ、難しいこともありましたが、最後まで楽しく活動することができました。

このオーストラリア研修では、日本では経験できないことをたくさん経験でき、とても楽しかったです。

この研修で関わった人たちに感謝し、この研修で学んだことをこれからの人生に生かしていきたいです。

個人行動目標 全力で行動し、全力で学ぶ	達成度 100%
------------------------	-------------

ONIGIRI 2023 AMBASSADOR

< Dulwich High School >
みんなでラグビーとサッカーをしました!
全員フレンドリーでなっく!

バディのマーク・サッカーと子猫が大好き
↓
日本語がめちゃ上手



< Home Stay >

- ・Joanne さん
- ・Greg さん

マリリービーチや釣りに連れていってくれたり、朝ごはんは BBQ をしてくれました! Thank you!



Once in a rice time chance! h!

にぎりっ!

私たちのホストファミリーは、とても優しく寄りそってくれた家族でした。二日目は、ドライブとBBQをしまして、崖や海など沢山の場所に通水してもらい、美味しい料理も沢山食べました。三日目は、ピクニックをしました。私たちの作、たかにぎりと一緒にランチを楽しみました。



私たちのホームステイ先は、とても温かい三人家族でした。お互い初めてのホームステイで緊張していましたが、積極的に話をしたり、少しずつ打ち解けることができました。また、ゴアラパークや美術館などが、観光地にもなりました。ゴアラパークでは、かかしやエサをあげたり、ゴアラを身近で見たりと、初めての体験をすることができました。最後の別れは、涙を流して笑顔で別れず、とどろき返したのです。帰国してからも、思い出として残ります。一生思い出に残ることを祈りました。

4班
明石典之 粧
佐藤優里 平家 陽
阿部 皞 堀井 双葉
今野 美鈴 水野 心愛
阿部 太遥 大森 獅王



Host Family
Greg Miller (Father)
Jeanne (Mother)
Bently (dog)

DAY 1
夕食のバスタがおいしかった。
船でマリビエラ、船からの景色は絶景だった。
DAY 2
本屋さんで日本のマンガを買った。英語だった。
ショップへ。店員さんとお話も楽しかった。
DAY 3
釣りに行き、3時間は何も釣れなかった。
お昼ごはんの前は、マクドナルドに行き、最後の食事をした。
お土産は、パーティーに行き、最後の食事をした。



シドニー観光♪ オペラハウス市内観光 タロンガ動物園

オーストラリア一目見たオペラハウスに行きました。中には売店や高そうなカネがあり、落着いて左側側面を見た。
オペラハウス
シドニーの寿司屋! すき sushi
シドニーの街
ハーバーブリッジ
オーストラリア最終日にタロンガ動物園に行きました。動物園には、カンガルーやゴアラ、カモノハシなどがオーストラリアにしかない動物がいきました。
コアラ



学校訪問

おにぎり大使派遣事業 三日目、私たちは、わくわくしな顔で、カルウチハイスクールの向かいました。到着すると、カルウチハイスクールの生徒たち、校門の前で歓迎してくれました。対面して始めにローニンクグティがありました。そこでは、たくさんの人に囲まれて、有名なパン、お昼のパン、作り方は、慣れない英語で頑張った。作り方をパンに教えていただきました。短い時間だ、たけとても楽しかったです。

in Dulwich high school



編集後記

おにぎり大使派遣事業 三日目、私たちは、わくわくしな顔で、カルウチハイスクールの向かいました。到着すると、カルウチハイスクールの生徒たち、校門の前で歓迎してくれました。対面して始めにローニンクグティがありました。そこでは、たくさんの人に囲まれて、有名なパン、お昼のパン、作り方は、慣れない英語で頑張った。作り方をパンに教えていただきました。短い時間だ、たけとても楽しかったです。

大森 獅王
今野 美鈴
阿部 皞



「おにぎり大使 派遣事業に参加して」



石巻地区広域行政事務組合
本木 貴大

新型コロナウイルス感染症の影響により、三年間中止となっていたおにぎり大使派遣事業でしたが、今回四年振りに実施することができました。久々の事業実施ということもあり、事前準備や研修の段取り、コロナ後の海外派遣など不安な面も多々ありましたが、研修を終えた団員の笑顔を見て、無事に事業を実施することができたと実感しました。

私自身、今回現地研修に同行させていただくことになり、参加される皆さんとオーストラリアを一緒に楽しもうとの思いと同時に、団員と引率された先生方が安全に、そして有意義な研修となるようサポートしなければと強く思いました。

六月十八日から始まった計四回の事前研修では、英語研修や現地で実際におにぎり作りをするための炊飯実習、そして現地の学校訪問などで披露する

こととなる南中ソーランの練習など、限られた研修期間ではありましたが、先生方の協力の元、団員の皆さんは真剣に取り組まれていました。七月二十六日、いよいよオーストラリアへ向けて出発することとなり、新型コロナウイルス感染症の規制が緩和されたとはいえ、日本では依然としてほとんどの人がマスクをしている状況ではありませんが、おにぎり大使派遣団は全員マスクを外し、オーストラリアへ向けて飛び立ちました。翌日の早朝、団員は長時間のフライトの疲れも見せずシドニー空港に到着。いよいよ現地研修が始まる期待と感動に、団員の表情は皆



▲シドニー空港到着

輝いていました。

現地ガイドの案内により、シドニーのシンボルでもあるオペラハウスやセントメアリー大聖堂などを見学。翌日、長年この事業で交流の続いているダルウィッチハイスクールを訪問し、団員は現地の学生とペアになった瞬間、片言の英語やジェスチャーによりコミュニケーションを図る姿に、積極性、順応性の高さを目の当たりにしました。学校訪問終了後、ホストファミリーとの初対面においても、団員は物怖じすることなく皆笑顔で二泊三日のホームステイに出発して行ったのを覚えています。海外での生活、ましてやホストファミリーによっても生活環境が全く異なることとなりますが、ホームステイから戻った団員の表情からは、皆有意義で貴重な経験をしてきたのだと実感しました。

「おにぎり大使」は日本の食文化である「おにぎり」を海外に伝えることが目的でもありますが、団員が海外の文化、生活習慣などを学ぶことも大きな目的でもあります。学校訪問、ホームステイなどによって得られたその経験が、団員の大きな財産となり、今後の可能性が大きく広がってくれることを願っています。

最後になりますが、引率された先生方、添乗された東武トップツアーズ並

びに現地スタッフの皆様、この事業に御協力をいただいた関係機関の皆様、そして保護者の皆様に心より感謝を申し上げます。本当にありがとうございます。



▲ミセス・マッコリーズポイント



市内見学 *Sydney*



Home Stay *Host Family*





Dulwich High School
of Visual Arts & Design

学校訪問



研修日記

事前研修について

第一回の事前研修会は六月十八日に始まりました。初めての顔合わせの際の「大使たち」の少し緊張した表情が忘れられません。

管内二十一校から三十二人の生徒が参加し、ほとんどの生徒たちが初対面という状況で、事前研修会での司会や挨拶、本番での英語のスピーチを担当した八人の実行委員はよく頑張ったと思います。また、南中ソーランのリーダーたちのキレのある踊りも見事なものでした。

事前研修では、おにぎり作り、A L Tの先生方を交えた英語研修、プロフィールカードの作成やしおりの原稿作成、南中ソーランの練習など、限られた時間の中で、様々な活動に取り組みました。

回を重ねるごとに、大使たちの結び付きも強くなり、今回のテーマ、Have a RICE day! 米(Rice)で広げるナイスな研修を実践することができました。

(女川中学校教諭 櫻井 かおり)

学校訪問【全般】

ダルウイッチハイスクールは、芸術を専門とした公立の中・高

一貫校です。コロナ禍以前より、おにぎり大使の訪問を受け入れていただいています。

私たちが学校に到着すると、多くの在校生たちが出迎えてくれました。ダルウイッチハイスクールでは、日本語の授業が必修となっており、日本語で歓迎のスピーチをしていただきました。その後、バディと互いに自己紹介を行ったあと、美術の授業に参加しました。日本の学校とは大きく異なる雰囲気の中、一生懸命に英語でコミュニケーションを図り、共通の話題などで打ち解けていきました。おにぎり作りの後には、感謝の気持ちを込めて、南中ソーランを披露しました。気迫あふれる踊りとなり、ダルウイッチハイスクールの生徒たちもその迫力に圧倒されていました。最後のお別れの場面では、名残惜しそうに話したり、一緒に写真を撮ったりしていました。ダルウイッチハイスクールでは、日本への研修旅行を計画しているとのことでした。互いの文化を理解し、絆を深めた学校訪問になりました。

(山下中学校教諭 明石 典之)

学校訪問【おにぎり作り】

事前研修では、二回ほどおにぎり作りを行いました。初めは、お米を測る、お米を研ぐ、炊飯器にセットするという一連の流れを、たどたどしい手付きで行っていました。しかし、二回目ともなると作業の流れを理解し、

円滑におにぎり作りに取り組んでいました。

事前研修の際は、握り方の手順をA L Tの先生方に英語で説明しながら行うことができたので、現地研修に向けたよい取組になったと思います。

学校訪問でのおにぎり作りは、どの手順でどう具材を混ぜて握っていくのか、事前研修で得た英語の知識を生かして一生懸命教えている姿が印象的でした。一つ一つの具材やお米に海苔を巻くという行為に現地の生徒たちはとても興味を示してくれ、皆で楽しみながらおにぎり作りを行うことができました。でき上がったおにぎりは、大きさも形も様々でしたが、皆、納得のいくおにぎりを完成させることができました。

(石巻中学校教諭 泉 智子)

ホームステイを終えて

オーストラリア2日目、ダルウイッチハイスクールでの研修を終えてホスト・ファミリーとの待ち合わせ場所に向かうバスの中は何処となくそわそわし、ドキドキした様子でした。ホスト・ファミリーとの対面を果たし、それぞれの家庭へ向かう団員達はなんとかコミュニケーションを取ろうと頑張っていました。まさに「生きた研修」だなと感じたのを覚えています。

2泊3日のホームステイを終えた団員の表情はとても晴れやかで、一目で充実した研修だったことが分かりました。お別れパーティーではホストファミリーとの別れを惜しみ、涙を流す団員もいました。私の元には多くのホストファミリーがやってきて、口々に素晴らしい生徒だったと話していました。初めは頑張っ取ろうとしていたコミュニケーションも、ホームステイが終わる頃には自然に取れるようになっており、改めて中学生の適応力とポテンシャルの高さを感じました。自信に満ちた表情、素敵です。

(住吉中学校教諭 土門 拓哉)

シドニー市内見学

シドニー市内の見学は、現地研修の初日と最終日に行われました。初日、まずはオペラハウスとハーバリーブリッジが一望できるミセス・マッコリーズポイントを訪れ、その眺望に団員は皆、遂にシドニーに来たのだと実感されたことと思います。オペラハウスを訪れた後、セントメアリー大聖堂では、外観の荘厳さと内部の厳肅な雰囲気を感じ、また、オーストラリアミュージアムでは先住民であるアボリジニや、オーストラリアの生態系などを学びました。最終日は、砂岩による建造物で有名なロックス地区を訪れ、歴史的な街並みを散策しました。そしてシドニー市内最後の見学として、タロンガ動物園を訪れ、オーストラリア固有の動物であるコアラやカンガルー、カモノハシなどを

を見学してシドニーでの現地研修を締めくくりました。

シドニーの美しい景観と歴史的な建造物が同居する街並み、通りを行き交う多種多様な人々など、団員はオーストラリアを肌で感じたことと思います。

(事務局課長補佐 本木 貴大)



▲派遣団引率者

令和5年度おにぎり大使派遣事業参加者名簿

○ 団 員

番号	学 校 名	学年	氏 名	班	感想文	備 考
1	石巻市立石巻中学校	3年	平井明哲	1	P6	実行委員
2	石巻市立石巻中学校	3年	本多 皓	2	P18	
3	石巻市立住吉中学校	3年	小野寺那菜	1	P11	
4	石巻市立住吉中学校	3年	工藤千愛	3	P29	
5	石巻市立湊中学校	3年	水野心愛	4	P42	
6	石巻市立蛇田中学校	3年	大森獅王	4	P43	
7	石巻市立蛇田中学校	3年	油谷和奏	1	P10	
8	石巻市立渡波中学校	3年	曳地 緩南	2	P22	
9	石巻市立渡波中学校	3年	門間 瀬愛	3	P27	実行委員
10	石巻市立稲井中学校	3年	堀井 双葉	4	P39	
11	石巻市立山下中学校	3年	亀山 慶次	3	P31	
12	石巻市立山下中学校	3年	阿部 真子	1	P7	副実行委員長
13	石巻市立青葉中学校	3年	鎌田 爽愛	2	P21	
14	石巻市立万石浦中学校	3年	近 咲月	3	P28	
15	石巻市立万石浦中学校	3年	阿部 百華	4	P38	
16	石巻市立飯野川中学校	3年	日野 朋奈	2	P19	
17	石巻市立河北中学校	3年	千葉 蓮斗	2	P17	実行委員
18	石巻市立雄勝中学校	3年	阿部 太遥	4	P41	
19	石巻市立河南東中学校	3年	佐々木 陽	3	P30	
20	石巻市立河南東中学校	3年	伊勢 あかり	2	P23	
21	石巻市立河南西中学校	3年	布川 輝	1	P12	
22	石巻市立桃生中学校	3年	武田 瑚白	3	P26	実行委員
23	石巻市立北上中学校	3年	今野 美鈴	4	P40	
24	石巻市立牡鹿中学校	3年	平塚 陽	4	P37	実行委員
25	東松島市立矢本第一中学校	3年	井上 緋慧	2	P16	実行委員
26	東松島市立矢本第一中学校	3年	松山 詩乃	1	P13	
27	東松島市立矢本第二中学校	3年	阿部 龍空	1	P8	
28	東松島市立矢本第二中学校	3年	佐々木 奈桜	2	P20	
29	東松島市立鳴瀬未来中学校	3年	伊藤 裕那	3	P33	
30	東松島市立鳴瀬未来中学校	3年	佐藤 優里	4	P36	実行委員長
31	女川町立女川中学校	3年	阿部 優斗	1	P9	
32	女川町立女川中学校	3年	佐藤 海生	3	P32	

○ 引 率 者

番号	所 属	職 名	氏 名	班	感想文	備 考
1	石巻地区広域行政事務組合	総務企画課長	佐々木 直樹	-	P4	団 長
2	石巻市立住吉中学校	教 諭	土門 拓哉	1	P5	
3	石巻市立山下中学校	教 諭	明石 典之	4	P35	
4	石巻市立石巻中学校	教 諭	泉 智子	2	P15	
5	女川町立女川中学校	教 諭	櫻井 かおり	3	P25	
6	石巻地区広域行政事務組合	課長補佐	本木 貴大	-	P45	事務局職員

